

2020年3月9日

株式会社メディパルホールディングス  
新型コロナウイルス対策本部長 長福 恭弘

## 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大を想定した 医療用医薬品等の安定供給の継続に向けた取組みについて

当社グループ会社である、株式会社メディセオ、株式会社エバルス、株式会社アトルでは、生命関連商品の安定供給を担う企業として、新型コロナウイルス感染症の拡大に関連する様々な事態の発生を想定し、以下の取組みを行っております。

### 1. 安定供給体制維持の取組み

#### (1) 全国物流センターの相互連携によるバックアップ

全国12か所に配置した高機能物流センターは、常に相互連携ができる状況にあり、いずれかのエリアで支障が出たとしても、近隣の物流センターがバックアップ可能な対策を構築しております。(図1)

#### (2) 商品在庫の充実

平時より豊富な在庫を有しておりますが、今回の事態により、万が一メーカーからの商品供給が一時的に滞る等の可能性を考慮し、通常より多くの商品をすでに仕入れ、在庫を充実させております。

#### (3) サーモカメラによる入館者の体温確認

物流センター内へのウイルスの持込みを未然に防止するため、入口にサーモカメラを設置し、発熱が認められた方の入館をお断りしております。

#### (4) 機器の定期メンテナンスを前倒しで実施

物流センター内の機器・システムの定期メンテナンスを前倒しで実施し、稼働時のトラブルを未然に防止しております。

### 2. 感染拡大防止の取組み

#### (1) 従業員の感染予防の徹底

うがいや手洗い、マスクの着用、入社前の検温を徹底しているほか、時差勤務や在宅勤務の実施などにより、従業員の感染を防止しております。

#### (2) 車両、設備の洗浄および消毒の徹底

高圧洗浄機を使った商品の入荷口および配送車両の洗浄、施設内の部屋や手すりなどの消毒を徹底しております。

#### (3) 医療機関での感染拡大の防止

お互いの感染リスクを低下させるため、お得意様と協議の上で、納品の回数や時間、場所などを制限して医療機関への納品を行っております。

図1 物流センターの相互連携機能



**株)メディセオ**

札幌ALC：北海道北広島市  
東北ALC：岩手県花巻市  
関東ALC：埼玉県加須市  
埼玉ALC：埼玉県三郷市  
南東京ALC：川崎市高津区  
神奈川ALC：横浜市戸塚区  
名古屋ALC：愛知県清須市  
南大阪ALC：大阪府八尾市  
西日本物流センター：兵庫県加東市

**株)エバルス**

岡山ALC：岡山県都窪郡

**株)アトル**

福岡ALC：福岡市東区  
南九州ALC：鹿児島県霧島市

以上

**本件に関するお問い合わせ先**

**医療機関、製薬企業の方**

(株)メディセオ、(株)エバルス、(株)アトルの営業担当者までお問い合わせください

**報道機関の方**

(株)メディパルホールディングス 経営企画・広報部

TEL：03-3517-5171